

令和4年度

シラバス

青翔開智高等学校

第2学年

もくじ

現代文B	3
古典B	4
世界史B	5
日本史B	6
地理B	7
数学Ⅱ	8～9
数学B	10～11
数学研究Ⅰ	12
物理基礎・物理	13～14
化学	15
生物基礎・生物	16～18
体育（男子・女子）	19～20
保健	21
コミュニケーション英語Ⅱ	22
探究基礎Ⅴ	23

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	国語	現代文B	2	必修	ホームルーム

科目の目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語力の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。				
評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	各言語活動に積極的に参加しているか。	目的や場に応じて的確に聞き取り、自分の意見をまとめ深めることができるか。	必要な情報を用い目的に応じた文章を書き、自分の考えを深めることができるか。	近代以降の文章を的確に読み取り、目的に応じて幅広く読み取ることができるか。	読解に必要な知識を習得することができるか。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	精選現代文B(大修館書店)、精選現代文B 新訂版 学習課題ノート(大修館書店)、ビジュアルカラー国語便覧(大修館書店)				

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	作品の制作
	・「対話の精神」	6	ペーパーテスト①
	主張や具体例、言い換えなどに注目しながら、筆者の意見を正確に読み取り、端的に要約する。		
	対話的な活動をととして、自らの考え方を深め伝えることができるようになる。		
	・「豊かさとはつながり」	7	ペーパーテスト②
	本文における語句の定義に着目し、本文全体を的確にまとめる。		
	・探究スキルラーニング「SDGsの忘れ物」	8	探究スキルラーニングで評価する成果物等
	SDGsに関して、様々な領域の論文を読み、批判的に考察する。		
	・問題演習	4	
	論理的な文章の読解方法を学ぶ。		
2学期	・「山月記」	9	ペーパーテスト①
	作品全体の構成と登場人物の心情を理解する。		
	・問題演習	3	ペーパーテスト②
	文学的な文章の読解方法を学ぶ。		
	・「棒になった男」	3	探究スキルラーニングで評価する成果物等
	時代背景を踏まえて、文学作品を深く理解する。		
	・「巨人の接待」「鏡」	8	ペーパーテスト④
	象徴的な表現に着目して作品を理解する。		
	・「世界は、いま」	4	ペーパーテスト⑤
	本文における内容のまとまりに着目しつつ、筆者の主張の要点を整理し理解する。		
	・問題演習	3	
	記述式の問題の解答方法を学ぶ。		
3学期	・探究スキルラーニング「詩と鑑賞文」	8	探究スキルラーニングで評価する成果物等
	文学作品を論理的な文章に即して読み解く。		
	・問題演習	3	
	資料が複数存在する問題の解答方法を学ぶ。		
	・「コミュニティから見た日本」	8	ペーパーテスト④
	複数の資料を参照しながら、筆者の主張を正確に理解する。		
	・問題演習	3	
	実際の入試問題に触れ、実践的な解答方法を学ぶ。		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	国語	古典B	3	必修	習熟度別

科目の目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。		
評価の観点	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
	各言語活動に積極的に参加し、伝統や文化への関心を深めようとしているか。	思想や感情を的確に読み取り、その価値を考察できているか。	読解に必要な知識を習得することができているか。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	精選 古典B 改訂版(大修館書店)、精選 古典B[改訂版]学習課題ノート(大修館書店)、読解を大切にする体系古典文法、読解を大切にする体系古典文法ワーク(数研出版)、みるみる覚える古文単語300+30(いっすな書店)、体系漢文、体系漢文法演習(数研出版)、ビジュアルカラー国語便覧(大修館書店)		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・『宇治拾遺物語』【十訓抄】【読む】	10	ペーパーテスト①
	語の識別、辞書学習、古典常識の復習及び定着の確認・場面の展開を把握する		
	探究スキルラーニング「平安文化を知ろう」【話す・聞く】	8	成果物
	平安文化に関する本の内容をまとめ発表する		
	・故事成語【読む】	8	ペーパーテスト②
	故事成語の由来と意味を理解する・寓意を含む表現について作者の意図を正確に読み取る		
	・『伊勢物語』【読む】	8	ペーパーテスト③
	和歌の修辭法を理解する・和歌と地の文章の関係について理解する		
	・問題演習	4	
2学期	・史伝【読む】	8	ペーパーテスト④
	再読文字や読解に必要な疑問、使役、受身を中心とした句法を習得する		
	・『土佐日記』源氏物語【読む】	12	ペーパーテスト⑤
	登場人物の人間関係を正確につかみ、その前提となる敬語の用法を習得する		
	探究スキルラーニング「『源氏物語』における人間関係を把握しよう」【話す・聞く】	5	レポート
	演習	4	
	・『論語』人の性【読む】	10	ペーパーテスト⑥
	儒家の思想を理解し、自らの思考を深める		
	文法まとめ	6	
	演習	4	
3学期	・『大鏡』【読む】	8	ペーパーテスト⑦
	歴史物語の特色を理解する・文法事項を総復習する		
	・漢詩【読む】	8	ペーパーテスト⑧
	近体詩の形式や特色について理解する		
	演習	6	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年人間探究コース	地理・歴史	世界史B	4	選択必修	ホームルーム

科目の目標	世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	世界の歴史から課題を見いだし、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・高次的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。
評価の方法	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など
教科書・教材	山川出版社『詳説世界史B 改訂版』、帝国書院『最新世界史図説タペストリー』 山川出版社『大学入学共通テストへの道』、文英堂『時代と流れで覚える！世界史B用語』、文英堂『世界史B 必修整理ノート』			

年間学習計画				
学期	学習内容		時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス		1	
	序章 先史の世界		3	
	第1章 オリентと地中海世界		18	ペーパーテスト①
	古代オリент世界 ～ ローマ世界			
	第2章 アジア・アメリカの古代文明		16	ペーパーテスト②
	1 インドの古代文明			
	2 東南アジアの諸文明			
	3 南北アメリカ文明			
	第3章 内陸アジア世界・東アジア世界の形成		16	ペーパーテスト③
	1 草原の遊牧民とオアシスの定住民			
2学期	2 北方民族の活動と中国の分裂			
	3 東アジア文化圏の形成			
	探究スキルラーニング「ルネサンス絵画を探究しよう」		6	成果物
	第4章 イスラーム世界の形成と発展		16	ペーパーテスト④
	1 イスラーム世界の形成			
	2 イスラーム世界の発展			
	3 インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化			
	4 イスラーム文明の発展			
	第5章 ヨーロッパ世界の形成と発展		20	ペーパーテスト⑤
	1 西ヨーロッパ世界の成立			
3学期	2 東ヨーロッパ世界の成立			
	3 西ヨーロッパ中世世界の変容			
	4 西ヨーロッパの中世文化			
	第6章 内陸アジア世界・東アジア世界の展開		20	ペーパーテスト⑥
	1 トルコ化とイスラーム化の進展			
	2 東アジア諸地域の自立化			
	3 モンゴルの大帝国			
	第7章 アジア諸地域の繁栄		20	ペーパーテスト⑦
	1 東アジア世界の動向			
	2 清代の中国と隣接諸地域			
	3 トルコ・イラン世界の展開			
	4 ムガル帝国の興亡と東南アジア交易の発展			
	第8章 近世ヨーロッパ世界の形成		20	ペーパーテスト⑧
	1 ヨーロッパ世界の拡大			
	2 ルネサンス			
	3 宗教改革			
	4 ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年人間探究コース	地理・歴史	日本史B	4	選択必修	ホームルーム

科目の目標	我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	我が国の歴史の発展に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見出し国際環境と関連づけて多面的、多角的に考察し我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連づけて総合的に理解し、その知識を身につけている。
評価の方法	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など
教科書・教材	山川出版社『詳説日本史B 改訂版』、山川出版社『詳説日本史B 改訂版』			

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	
	第1章 日本文化のあけぼの	15	ペーパーテスト①
	探究スキルラーニング「縄文、弥生の幸せを自分の価値観を基準に考える。」	3	成果物
	第2章 律令国家の形成	24	ペーパーテスト②
	探究スキルラーニング「仏教は誰のため？」	3	成果物
	第3章 貴族政治と国風文化	16	ペーパーテスト③
2学期	第4章 中世社会の成立	16	ペーパーテスト④
	探究スキルラーニング「法から当時の社会情勢を考える」	3	成果物
	第5章 武家社会の成長	16	ペーパーテスト⑤
	探究スキルラーニング「その宗派は誰のため？」	4	成果物
	第6章 幕藩体制の確立	16	ペーパーテスト⑥
3学期	探究スキルラーニング「体制維持に必要な要素とは？」	4	成果物
	第7章 幕藩体制の展開	8	
	第7章 幕藩体制の展開	8	ペーパーテスト⑦
	第8章 幕藩体制の動揺	16	ペーパーテスト⑧
	探究スキルラーニング「政策比較」	3	成果物

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	数学	数学Ⅱ(進度重視)	3	必修	選択

科目の目標	(1) 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 (3) 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分における考え方や体系に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
評価の方法	授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	改訂版 数研出版 数学Ⅱ、チャート式 基礎からの数学ⅡB			

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	式と証明	6	単元テスト①
	複素数と方程式(複素数と2次方程式の解・高次方程式)	9	
			単元テスト②
	図形と方程式(点と直線・円・軌跡と領域)	15	
			単元テスト③
	三角関数	15	
2学期			単元テスト④
	指数関数・対数関数	12	
			単元テスト⑤
	微分法・関数の値の変化	12	
			単元テスト⑥
	積分法	15	
3学期			単元テスト⑦
	進路に応じた演習	42	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	数学	数学Ⅱ（理解度重視）	3	必修	選択

科目の目標	(1) 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 (3) 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分における考え方や体系に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
評価の方法	授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	改訂版 数学Ⅱ、チャート式 基礎からの数学Ⅱ+B			

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	式と証明	9	
			単元テスト①
	複素数と方程式(複素数と2次方程式の解・高次方程式)	18	
			単元テスト②
	図形と方程式(点と直線・円・軌跡と領域)	21	
2学期			単元テスト③
	三角関数	15	
			単元テスト④
	指数関数・対数関数	15	
			単元テスト⑤
	微分法・関数の値の変化	15	
3学期			単元テスト⑥
	積分法	15	
			単元テスト⑦
	進路に応じた演習	9	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	数学	数学B(理解度重視)	2	必修	選択

科目の目標 (1) 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 (3) 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。				
評価の観点 関心・意欲・態度 数列およびベクトルの考え方や体系に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	思考・判断・表現 数列・ベクトルにおける具体的事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	技能 数列・ベクトルにおける具体的事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	知識・理解 数列・ベクトルにおける基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けている。	
評価の方法 授業中の態度・提出物など	ペーパーテスト	ペーパーテスト	ペーパーテスト	
教科書・教材 改訂版 数研出版 数学B, チャート式 基礎からの数学ⅡB				

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	数列	20	
2学期	平面上のベクトル	24	単元テスト①、②
3学期	空間ベクトル	12	単元テスト③
	進路に応じた演習	22	単元テスト④
			単元テスト⑤

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	数学	数学研究	1	必修	ホームルーム

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	数と式	2	
	2次関数	2	
	データの分析	3	
			ペーパーテスト①
	場合の数、確率	3	
	図形と計量	3	
			ペーパーテスト②
2学期	図形の性質	3	
	整数の性質	3	
			ペーパーテスト③
	式と証明・方程式	2	
	図形と方程式	2	
	三角関数	2	
	指数関数・対数関数	2	
			ペーパーテスト④
3学期	微分法・積分法	3	
	数列	3	
			ペーパーテスト⑤
	ベクトル	3	
	総復習	3	
			ペーパーテスト⑥

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年自然探究コース	理科	物理基礎	2	選択必修	選択

科目の目標	・日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高めること。 ・目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てること。 ・物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養うこと。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	物理学と日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーについて関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。	物体の運動と様々なエネルギーに関する事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	物体の運動と様々なエネルギーに関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	物体の運動と様々なエネルギーについて、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技(観察・実験・作図など)など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	実技(観察・実験・作図など)	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	啓林館「物理基礎改訂版」、啓林館「総合物理1」、啓林館「総合物理2」、啓林館「センサー総合物理」			

年間学習計画				
学期	学習内容		時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	物理における探究スキル養成講座	1	
	第1章 物体の運動		7	ペーパーテスト①
				実技・レポート
		探究スキルラーニング「ベクトルの合成と相対速度」		生徒による自己評価/相互評価
	第2章 力と運動		8	実技・レポート
		探究スキルラーニング「記録タイマーによる重力加速度の測定」		生徒による自己評価/相互評価
				ペーパーテスト②
	物理「第1部 第3章 剛体のつり合い」履修中			
	第3章 仕事とエネルギー		10	ペーパーテスト③
2学期	物理「第1部 第5章 運動量と力積」履修中			
	物理「第1部 第6章 円運動と単振動」履修中			
	物理「第1部 第7章 万有引力」履修中			
	第2部 第1章 熱とエネルギー		14	ペーパーテスト④
	物理「第2部 第2章 気体分子の運動」履修中			
	第3部 第1章 波の性質		6	ペーパーテスト⑤
	第3部 第2章 音		10	ペーパーテスト⑥
	物理「第3部 第3章 光」履修中			
3学期	第4部 第1章 静電気と電流		10	ペーパーテスト⑦
	第4部 第2章 交流と電磁波		6	ペーパーテスト⑧
	第5部 第2章 エネルギーとその利用		4	論述・レポート・作品の制作
	第5部 第2章 物理学が拓く世界		2	論述・レポート・作品の制作

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年自然探究コース	理科	物理	2	選択必修	選択

科目の目標	・物理的な事物・現象に対する探究心を高めること。 ・目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てること。 ・物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成すること。			
評価の観点	関心・意欲・態度 物理学的な事物・現象に関心や探究心を持ち、主体的に探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	思考・判断・表現 物理学的な事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	技能 物理学的な事物・現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	知識・理解 物理学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技（観察・実験・作図など）など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	実技（観察・実験・作図など）	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	啓林館「物理基礎改訂版」、啓林館「総合物理1」、啓林館「総合物理2」、啓林館「センサー総合物理」			

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	
	第1部 第1章 物体の運動	5	ペーパーテスト①
			実技・レポート
	探究スキルラーニング「ベクトルの合成と相対速度」		生徒による自己評価/相互評価
	第1部 第2章 力と運動	6	実技・レポート
	探究スキルラーニング「記録タイマーによる重力加速度の測定」		生徒による自己評価/相互評価
			ペーパーテスト②
	第1部 第3章 剛体のつり合い	8	ペーパーテスト③
	第1部 第4章 仕事とエネルギー	6	ペーパーテスト④
2学期	第1部 第5章 運動量と力積	4	ペーパーテスト⑤
	第1部 第6章 円運動と単振動	6	ペーパーテスト⑥
			実技・レポート
	探究スキルラーニング「単振り子による重力加速度の測定」		生徒による自己評価/相互評価
	第1部 第7章 万有引力	2	ペーパーテスト⑥
	第2部 第1章 熱とエネルギー	6	ペーパーテスト⑦
	第2部 第2章 気体分子の運動	6	ペーパーテスト⑧
			論述
3学期	第3部 第1章 波の性質	2	ペーパーテスト⑨
	第3部 第2章 音	4	ペーパーテスト⑩
	第3部 第3章 光	8	ペーパーテスト⑪
	第1部 第1章 電界と電位	8	ペーパーテスト⑫
	第1部 第2章 電流	6	ペーパーテスト⑬

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年自然探究コース	理科	化学	4	必修	ホームルーム

科目の目標	・日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高めること。 ・目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てること。 ・化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養うこと。			
評価の観点	関心・意欲・態度 ・化学的な事物・現象に関心や探究心を持ち、主体的に探究しようとしている。 ・化学的な事物・現象に関心や探究心を持ち、科学的態度を身に付けている。	思考・判断・表現 ・化学的な事物・現象の中に問題を見い出している。 ・探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	技能 ・化学的な事物・現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得している。 ・それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	知識・理解 ・化学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技(観察・実験・作図など)など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	実技(観察・実験・作図など)	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	数研出版「化学」、数研出版「リードα 化学基礎+化学」			

年間学習計画				
学期	学習内容		時数	主な評価方法
1学期	第1編 第1章 粒子の結合と結晶の構造 1. 原子とイオン 2. イオン結合とイオン結晶 3. 分子と共有結合 4. 分子間にはたらく力 5. 共有結合結晶 6. 金属結合と金属結晶 7. 非結晶 第2章 物質の状態 1. 粒子の熱運動 2. 三態の変化とエネルギー 3. 気液平衡と蒸気圧 第3章 気体 1. 気体の体積 2. 気体の状態方程式 3. 混合気体の圧力 4. 実在気体 第4章 溶液 1. 溶解とそのしくみ 2. 溶解度 3. 希薄溶液の性質 4. コロイド溶液		28	ペーパーテスト① (第1章・第2章)
				ペーパーテスト② (第3章・第4章)
	第2編 第1章 化学反応とエネルギー 1. 化学反応と熱 2. 化学反応と光 第2章 電池と電気分解 1. 電池 2. 電気分解 第3章 化学反応の速さとしくみ 1. 化学反応の速さ 2. 反応条件と反応速度 3. 化学反応のしくみ 第4章 化学平衡 1. 可逆反応と化学平衡 2. 平行状態の変化 3. 電解質水溶液の化学平衡		20	ペーパーテスト③ (第1章・第2章)
				ペーパーテスト④ (第3章・第4章)
	探究スキルラーニング「絶対零度の測定」		4	成果物・発表
2学期	第3編 第1章 非金属元素 第2章 金属元素 (I) -典型元素- 第3章 金属元素 (II) -遷移元素-		20	ペーパーテスト⑤ (第1章・第2章)
				ペーパーテスト⑥ (第3章・第4章)
	第4編 第1章 有機化合物の分類と分析 第2章 脂肪族炭化水素 第3章 アルコールと関連物質 第4章 芳香族化合物		36	ペーパーテスト⑦ (第1章・第2章)
				ペーパーテスト⑧ (第3章・第4章)
	探究スキルラーニング「有機化合物の分離」		4	成果物・発表
3学期	第5編 第1章 高分子化合物の性質 第2章 天然高分子化合物 第3章 合成高分子化合物		40	ペーパーテスト⑨ (第1章・第2章 ①)
				ペーパーテスト⑩ (第2章 ②)
				ペーパーテスト⑪ (第3章 ①)
				ペーパーテスト⑫ (第3章 ②)
	探究スキルラーニング「化学繊維を作って染色する」		4	成果物・発表

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年人間探究コース	理科	生物基礎	4	必修	ホームルーム

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	4	授業中の発言
	探究スキルラーニング「顕微鏡で観察するだけ？」	8	成果物 自己評価/相互評価
	第1章 生物の特徴 ガイダンス	4	授業中の発言 グループ活動
	1.生物の多様性と共通性	4	
	2.細胞とエネルギー	8	ペーパーテスト①(1. ～2.)
	第2章 遺伝子とその働き ガイダンス	4	グループ活動
	1.遺伝子の本体の構造	4	
	2.遺伝情報の複製と分配	8	レポート
2学期	3.遺伝情報とタンパク質の合成	8	ペーパーテスト②(1. ～3.)
	第3章 生物の体内環境 ガイダンス	4	ペーパーテスト③
	1.体液とその働き	4	
	探究スキルラーニング「体液循環を再現するからわかること」	8	成果物 自己評価/相互評価
	2.体内環境の維持のしくみ	8	ペーパーテスト④
	生物基礎に関わる化学的知識の復習	12	レポート グループ活動
	3.生体防御 探究スキルラーニング「一瞬の輝き × ジオラマ × 体内での攻防戦」	16	成果物 ペーパーテスト⑤
	第4章 バイオームの多様性と分布 ガイダンス	4	ペーパーテスト⑥
3学期	1.植生と遷移	4	
	2.バイオームとその分布	8	レポート
	第5章 生態系とその保全 ガイダンス	4	ペーパーテスト⑦
	1.生態系	12	
	2.生態系のバランスと保全 探究スキルラーニング「絶滅危惧種って本当？」	8	成果物 自己評価/相互評価
	生物基礎に関わる化学的実験手法の確認	12	ペーパーテスト⑧

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年自然探究コース	理科	生物基礎	2	選択必修	選択

年間学習計画				
学期	学習内容			主な評価方法
1学期	第1編 生物と遺伝子 第1章 生物の特徴	8		レポート・観察実験 ペーパーテスト①
	探究スキルラーニング「原核生物と真核生物のサイズからわかること」	4		成果物・発表
	生物履修中「第1編 生命現象と物質 第1章 細胞と分子」	8		生物 ペーパーテスト②
	第1編 生物と遺伝子 第2章 遺伝子とその働き	16		グループ活動 ペーパーテスト③
	第1編 生命現象と物質 第3章 遺伝情報と発現 1.遺伝情報とその発現	4		グループ活動
	第2編 生物の体内環境の維持 第3章 生物の体内環境	12		ペーパーテスト④
2学期	生物履修中「第1編 生命現象と物質 第1章 細胞と分子」	8		生物
	第3編 生物の多様性と生態系 第4章 植物の多様性と分布	12		レポート
	第5章 生態系とその保全 探究スキルラーニング「ハイサーグラフで探してみよう！」	12		ペーパーテスト⑤
	生物履修中「第1編 生命現象と物質 第2章 代謝」	16		生物ペーパーテスト⑥
	生物履修中「第1編 生命現象と物質 第3章 遺伝情報と発現」	12		生物ペーパーテスト⑦
3学期	生物履修中「第1編 生命現象と物質 第3章 遺伝情報と発現」	12		生物ペーパーテスト⑧
	生物履修中「第2編 生殖と発生 第4章 生殖と発生」	16		生物ペーパーテスト⑨
	生物履修中「第2編 生殖と発生 第5章 生物の環境応答」	16		ペーパーテスト⑩

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年自然探究コース	理科	生物	2	選択必修	選択

科目の目標	・生物や生物現象に対する探究心を高めること。 ・目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てること。 ・生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成すること。			
評価の観点	関心・意欲・態度 ・生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得している。 ・それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	思考・判断・表現 ・生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め、知識を身に付けている。 ・事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	技能 ・生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得している。 ・それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	知識・理解 ・生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	観察・実験・作図など	ペーパーテストなど
教科書・教材	第一学習社「高等学校改訂生物基礎」、第一学習社「高等学校改訂生物」、第一学習社「セミナー生物基礎＋生物」			

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	生物基礎履修中「第1編 生物と遺伝子 第1章 生物の特徴」	8	レポート・観察実験 ペーパーテスト①
	探究スキルラーニング「原核生物と真核生物のサイズからわかること」	4	成果物・発表
	第1編 生命現象と物質 第1章 細胞と分子 1.生物物質と細胞	8	生物 ペーパーテスト②
	生物基礎履修中「第1編 生物と遺伝子 第2章 遺伝子とその働き」	16	グループ活動 ペーパーテスト③
	第1編 生命現象と物質 第3章 遺伝情報と発現 1.遺伝情報とその発現	4	グループ活動
	生物基礎履修中「第2編 生物の体内環境の維持 第3章 生物の体内環境」	12	ペーパーテスト④
2学期	第1編 生命現象と物質 第1章 細胞と分子 2.細胞膜の働きとタンパク質 3.さまざまなタンパク質の働き	8	生物
	生物基礎履修中「第3編 生物の多様性と生態系 第4章 植物の多様性と分布」	12	レポート
	生物基礎履修中「第3編 生物の多様性と生態系 第5章 生態系とその保全」	12	ペーパーテスト⑤
	第1編 生命現象と物質 第2章 代謝 1.代謝とエネルギー 2.炭酸同化 3.窒素同化 4.異化	16	生物ペーパーテスト⑥
	第3章 遺伝情報と発現 2.遺伝子の発現調節	12	生物ペーパーテスト⑦
3学期	第3章 遺伝情報と発現 3.バイオテクノロジー	12	生物ペーパーテスト⑧
	第2編 生殖と発生 第4章 生殖と発生 1.有性生殖における遺伝的多様性 2.動物の配偶子形成 3.動物の発生 4.動物の発生における形態形成のしくみ 探究スキルラーニング「知識をまとめる」	16	生物ペーパーテスト⑨
	第4章 生殖と発生 5.植物の発生 第5章 生物の環境応答 1.植物の環境応答	16	ペーパーテスト⑩

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	体育・保健	体育(男子)	2	必修	男女別

科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成することを目指す。また、スポーツを通して粘り強くやり遂げる・自己の責任を果たす・一人一人の違いを大切にすることといった態度を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度 自ら進んで運動の楽しさや喜びを体得しようとする。 公正・協力・責任・参画などの社会的態度が身に付いている。	思考・判断・表現 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己(や仲間)の考えたことを他者に伝えることができる。	技能 自己の能力に適した課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の特性に応じた技能を身に付けている。	知識・理解 運動の特性と学び方、安全の確保の仕方、運動の心身にわたる効果に関する基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。
評価の方法	積極的な授業への参加等、教師による行動観察・忘れ物	ペーパーテスト・レポート・発言等	実技テスト	ペーパーテスト
教科書・教材	アクティブスポーツ			

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト	4	・新体力テスト結果等
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)	8	・単元テスト① ・実技テスト
	球技1 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)	6	・単元テスト② ・実技テスト
	球技2/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	8	・単元テスト③ ・実技テスト
2学期	球技3/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	8	・単元テスト④ ・実技テスト
	球技4 ゴール型「サッカー」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、シュート、トラップ、攻撃と守備の原則の理解)	8	・単元テスト⑤ ・実技テスト
	球技5/体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)	10	・単元テスト⑥ ・実技テスト
	選択 ダンス ・現代的なリズムのダンス 器械運動 ・マット、跳び箱	10	
3学期			・ダンス発表会 ・実技評価チェックシート
	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	10	
	球技バレー(男女合同)	6	・単元テスト⑦ ・実技テスト

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	体育・保健	体育(女子)	2	必修	男女別

科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成することを目指す。また、スポーツを通して粘り強くやり遂げる・自己の責任を果たす・一人一人の違いを大切にすることといった態度を養う。				
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	
	自ら進んで運動の楽しさや喜びを体得しようとする。 公正・協力・責任・参画などの社会的態度が身に付いている。	自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己(や仲間)の考えたことを他者に伝えることができる。	自己の能力に適した課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の特性に応じた技能を身に付けている。	運動の特性と学び方、安全の確保の仕方、運動の心身にわたる効果に関する基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。	
評価の方法	積極的な授業への参加等、教師による行動観察・忘れ物	ペーパーテスト・レポート・発言等	実技テスト	ペーパーテスト	
教科書・教材	アクティブスポーツ				

年間学習計画				
学期	学習内容		時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト		4	・新体力テスト結果等
	球技1/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)		8	・単元テスト① ・実技テスト
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)		6	・単元テスト② ・実技テスト
	球技2 ネット型「バレーボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、サーブ、アタック、攻撃と守備の原則の理解)		8	・単元テスト③ ・実技テスト
2学期				
	球技3/体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)		8	・単元テスト④ ・実技テスト
	球技4/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)		8	・単元テスト⑤ ・実技テスト
	球技5 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)		10	・単元テスト⑥ ・実技テスト
3学期	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)		10	
				・ダンス発表会 ・実技評価チェックシート
	選択 ダンス ・現代的なリズムのダンス 器械運動 ・マット、跳び箱		10	
	球技バレー(男女合同)		6	・単元テスト⑦ ・実技テスト

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	体育・保健	保健	1	必修	男女別

科目の目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。		
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心をもち、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を育てることによって、生徒が現在及び将来の生活を健康で活力に満ちた明るく豊かなものにすることを目指す。	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考したり、様々な解決方法の中から適切な方法を選択するなどの判断をしたりするとともに、それらを他者に表現することができる。	現代社会と健康、安全な社会生活、生涯を通じる健康、健康を支える環境づくりとその活用について、個人だけでなく社会生活について総合的に理解できるようにする。
評価の方法	教師による行動観察・自己評価/相互評価等	ペーパーテスト・レポート・発表等	ペーパーテスト
教科書・教材	現代高等保健体育、現代高等保健体育ノート		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 思春期と健康	3	・ノート
	性への関心・欲求と性行動	3	・単元テスト① ・レポート
	妊娠・出産と健康、避妊法と人工妊娠中絶	4	・ノート
	結婚生活と健康	3	・単元テスト② ・レポート
2学期	医薬品とその活用、医療サービスとその活用	4	・ノート
	保健サービスとその活用、さまざまな保健活動や対策	4	・単元テスト③ ・レポート
	大気汚染と健康、水質汚濁、土壌汚染と健康	2	・ノート
	環境汚染を防ぐ取り組み 探究スキルラーニング「中高年期と健康」5時間 ・高齢者に向けたストレッチ動画の作成	6	・動画の作成
3学期	ごみの処理と上下水道の整備	3	・ノート
	食品の安全を守る活動	3	・単元テスト④
	働くことと健康、働く人の健康づくり	4	・ノート

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校2年共通	総合的な探究の時間	探究基礎 V	2	必修	学年

科目の目標	探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次の通り育成する。 (1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、課題研究に取り組むことの意義や価値を理解するようになる。 (2) 「好きなこと」「得意なこと」「自身の価値観」「社会から求められること」をもとに課題研究のテーマを設定し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようになる。 (3) 探究に主体的に取り組むとともに、自ら外部のリソースを活用するなど、他者と協働しながらよりよい成果物を作れるようになる。
評価の観点	(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、課題研究に取り組むことの意義や価値を理解するようになる。 (2) 「好きなこと」「得意なこと」「自身の価値観」「社会から求められること」をもとに課題研究のテーマを設定し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようになる。 (3) 探究に主体的に取り組むとともに、自ら外部のリソースを活用するなど、他者と協働しながらよりよい成果物を作れるようになる。
評価の方法	中間発表及び青開学会(探究活動成果発表会)等でのポスター発表の内容をもとに総合的に評価する
教科書・教材	学びの技(玉川大学出版部)

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	課題研究ガイダンス	2	
	テーマ設定(「好き」・「得意」・「価値観」・「社会から求められること」を考える)	12	
	テーマ設定(「好き」・「得意」・「価値観」・「社会から求められること」を考える)		
	テーマ設定(周辺領域の情報を調べる)		
	テーマ設定(周辺領域の情報を調べる)		
	テーマ設定(具体的な課題と課題解決のアプローチを考える)		
	テーマ設定(具体的な課題と課題解決のアプローチを考える)		
	研究計画	4	
	研究計画		
	中間発表準備	2	
	中間発表	2	
	データ収集・プロトタイプ作成	16	
	データ収集・プロトタイプ作成		
2学期	データ収集・プロトタイプ作成		
	データ収集・プロトタイプ作成		
	データ収集・プロトタイプ作成		
	データ収集・プロトタイプ作成		
	データ収集・プロトタイプ作成		
	データ収集・プロトタイプ作成		
	中間発表準備	2	
	中間発表	2	
	データ分析・テスト	8	
	データ分析・テスト		
	データ分析・テスト		
	データ分析・テスト		
	研究のまとめ・要旨作成	6	
3学期	発表資料作成	8	
	発表資料作成		
	発表資料作成		
	発表資料作成		
	発表準備・練習	8	
	発表準備・練習		
	発表準備・練習		
	発表準備・練習		
	青開学会(探究活動成果発表会)	2	
	青開学会振り返り	2	
	1年間の振り返り	2	